

事業報告

<研修名>

令和元年度 第4回 大分県公立図書館等職員研修会（兼文化講演会）

<開催日時>

令和元年11月3日（日） 14:00~15:40

<実施場所>

大分県立図書館

<参加人数>

参加者18名（※事務局5名含む）

<研修趣旨>

公立図書館等の職員に対し、本や読書について理解を深める研修機会を提供することにより、図書館サービスの向上を図る。

<日 程>

【研修】▼講演 「人生の糧となる面白い本」

講師：立命館アジア太平洋大学 学長 出口 治明 氏

変化の激しい国際社会の中で、成功モデルを構築することは困難であり、こうした中、日本の置かれた現状を再認識し、今後成長をするためには何からどう学ぶべきなのか。そのツールのひとつとして、「本から学ぶこと」の重要性が紹介されました。わかりやすい説明とユーモアの混じったお話で、参加者が熱心に聴講する姿が見られました。

また、一方通行の講演でなく、質疑応答の時間を長く設定したことにより、講師と参加者との間で交流を図ることができました。

<当日の様子（写真）>

【開会行事】開会挨拶

県立図書館 館長 塩川 也寸志



【研修】▼講演「人生の糧となる面白い本」
立命館アジア太平洋大学 学長 出口 治明 氏



＜参加者感想＞

- いろいろな気づかされることが多く目が覚める思いでした。
- 非常にテンポよく話が進んで、とても楽しく聞くことができた。
- 答えがあって理由があって、説明がわかりやすく最後まで興味を持って聞けた。
- 色々な方面の話がそれぞれのテーマにつながっていくところが聞いていて楽しかった。
- 講義の中にユーモアが含まれており、講師の人柄が魅力的に思えた。